

日本写真測量学会平成 29 年度年次学術講演会 プログラム

開催日時：平成29年 5 月25日(木) 10時20分～16時00分 学術講演会・ベンダーフォーラム
 16時10分～17時00分 第56回定時総会 会場：コンベンションホール
 17時10分～17時50分 特別講演 「Geospatial World Forum殿堂入りに選ばれて～アジアリモートセンシング会議は人生の岐路だった～」
 村井 俊治 氏(東京大学名誉教授・日本写真測量学会前会長)
 18時00分～20時00分 懇親会 会場：An棟 1 階「アーペ」 参加費：5,000円(学生 4,000円)
 5 月26日(金) 9時30分～15時40分 学術講演会

開催場所：東京大学生産技術研究所 An棟 コンベンションホール(2 階) および 大会議室(3 階/301・302)

〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1

参加費：会員 2,000円, 非会員 3,000円, 学生 2,000円(会員・非会員共) (いずれも論文集代含む)

第 1 日目 5 月25日 (木)

10：20-10：30

開会のあいさつ 会長 近津博文

コンベンションホール (An 棟 2 階)				大会議室 (An 棟 301・302)			
セッション A	測位	司会 織田和夫 (アジア航測)		セッション C	SAR	司会 早坂寿人 (国土地理院)	
10：40-11：00	A-1	山間域における GNSS からの衛星信号の受信状況について～白山白川郷ホワイトロードを例として～ ○金井喬嗣・上嶋健太郎・鹿田正昭 (金沢工業大学)		10：40-11：00	C-1	水準測量成果と干渉 SAR による長期地盤変動モニタリング ○丸山栄一・中山裕則 (日本大学)	
11：00-11：20	A-2	電波航法による屋内測位における QR コード検出を利用した位置補正 中川雅史・○劉 榮 (芝浦工業大学)		11：00-11：20	C-2	高空間分解能衛星データを用いたタイ北東部の土地被覆分類図の作成 ○石橋聖也・奈佐原顕郎 (筑波大学)	
11：20-11：40	A-3	構造物点検ウェアラブルデータを用いたディジジョンツリーにもとづく点検行動分類 ○中川雅史・山手正貴・劉 榮 (芝浦工業大学)・その他 1 名		11：20-11：40	C-3	合成開口レーダーを利用した被災農地を含む水稻作付地判別 ○藤平 啓・本田謙一・浅田典親 (国際航業)・その他 2 名	
11：40-12：00	A-4	電子基準点の変動データによる地体クラスタリング ○村井俊治 (地震科学探査機構)		11：40-12：00	C-4	差分干渉 SAR 解析による建造物の抜け上がり検知のための地盤面, 建造物に対応した画素の選定 丸尾尚之・○須崎純一 (京都大学)	
12：00-13：00	昼 食						

13：00-14：30	ペンダーフォーラム	司会 中西芳彦（国際航業）
1. 朝日航洋㈱「UAVに関する取り組みのご紹介」／2. リーグルジャパン㈱「RIEGL TLS、ULS 最新動向」／3. ㈱インフォサーブ「SURE（点群・DSM・精密オルソ画像・3D メッシュ自動生成ソフトウェア）のご紹介」／4. 日本インターグラフ㈱「未定」／5. ライカジオシステムズ㈱「ライカの最新のセンサー及びソフトの紹介」／6. ㈱オーピーティー「GPS フリー、モバイルマッピングスキャナー（MMS）のご紹介」／7. 日本スペースイメージング㈱「JSI が取扱う製品・サービスのご紹介」／8. 国際航業㈱「バリアフリー歩行経路シミュレーション」／9. ㈱ビジョンテック「ハイパーバースペクトカメラ画像オルソモザイク処理事例」／10. ㈱トプコン「トプコン3D 計測商品のご紹介」／11. アジア航測㈱「赤色立体地図 RRIM10_2016 無料公開のご案内」／12. ㈱パスコ「パスコの i-Con 測量サービス」／13. （一財）リモート・センシング技術センター「RESTEC のサービス紹介－全世界3D地図サービスを中心に－」（順不同）		

14：30-14：40 休 憩

コンベンションホール（An 棟2階）			大会議室（An 棟301・302）		
セッションB	UAV（1）	司会 鹿田正昭（金沢工業大学）	セッションD	衛星画像処理	司会 郭 栄珠（ICHARM）
14：40-15：00	B-1	三次元形状復元技術を用いた海岸施設管理への適用 ○園田晋平・坂口智哉・上橋幸二（アジア航測）・その他2名	14：40-15：00	D-1	BIOPHYSICAL DYNAMICS OF LAND COVER AND URBAN HEAT ISLAND USING SATELLITE TIME SERIES DATA FROM 2005-2015 CASE OF DAR ES SALAAM, TANZANIA. ○Gombe Kamara Ichio Asanuma・Park J.G（Tokyo University of Information Sciences）
15：00-15：20	B-2	UAV 搭載型マルチチャンネルレーザスキャナの基礎的な性能評価 ○中野一也・鈴木英夫・大森康至（朝日航洋）・その他1名	15：00-15：20	D-2	MONITORING CLIMATE CHANGE AND ITS IMPACTS ON A TROPICAL RAIN-FOREST OF CENTRAL AFRICA, GABON, USING REMOTE SENSING ○Mbumba Mariano・Ichio Asanuma・Keitaro Hara（Tokyo University of Information Sciences）
15：20-15：40	B-3	農業用マルチスペクトルカメラの空撮における精度評価について ○金 宗煥・相原 修・沼田洋一（アジア航測）・その他1名	15：20-15：40	D-3	高分解能衛星画像の特徴点位置読み取り精度評価と画像処理による精度改善 ○古川悠久子（NEC ネットエスアイ）・門田 啓・丸家 誠（NEC）
15：40-16：00	B-4	UAV レーザの実証実験 ○小林雅弘・白井駿介・光安利樹（アジア航測）・その他1名	15：40-16：00	D-4	WorldView-3衛星画像の図化精度検証 ○早坂寿人・高橋 祥・南 秀和（国土地理院）・その他3名

16：00-16：10 休 憩

16：10-17：00	日本写真測量学会・第56回定時総会 於：コンベンションホール	
-------------	-----------------------------------	--

17：00-17：10 休 憩

17：10-17：50	特別講演	司会 望月貴一郎（パスコ）
題目 「Geospatial World Forum 殿堂入りに選ばれて～アジアリモートセンシング会議は人生の岐路だった～」 講師 村井俊治 氏（東京大学名誉教授・日本写真測量学会前会長）		

18：00-20：00	懇親会 会場：An 棟1 階「アーベ」 会費：5,000円（学生 4,000円）	
-------------	---	--

第2日目 5月26日（金）

コンベンションホール（An 棟2階）			大会議室（An 棟301・302）		
セッションE	UAV（2）	司会 村上拓彦（新潟大学）	セッションI	災害	司会 菌部 礼（静岡大学）
9：30- 9：50	E-1	UAV-LiDAR と UAV 写真測量の精度比較及び統合利用の検討 ○王 姫・井田憲吾・横尾泰広（国際航業）・その他5名	9：30- 9：50	I-1	MODIS の NDVI を用いた被災地の水田の復興状況の把握 ○上町涼太・長 幸平（東海大学）
9：50-10：10	E-2	UAV 写真測量による河床計測 ○高橋奈恵・加藤誉之・井田憲吾（国際航業）・その他5名	9：50-10：10	I-2	MODIS によるモンゴル北部森林火災後の植生回復の追跡 ○中園悦子・竹内 渉（東京大学）・松井哲哉（森林総合研究所）・その他6名
10：10-10：30	E-3	砂防関係施設における小型無人航空機を活用した点検の課題 ○小林 浩・阿部美沙・鈴木英夫（朝日航洋）・その他1名	10：10-10：30	I-3	広域洪水リスクマップ作成に向けた Syncro FloodWater Index ○郭 栄珠（ICHARM）・朴 鍾杰（東京情報大学）・岩見洋一（ICHARM）
10：30-10：50	E-4	水面での屈折を考慮した浅水帯の UAV 写真測量手法 ○神野有生・赤松良久・宮崎真弘（山口大学）・その他5名	10：30-10：50	I-4	Google Earth Engine と地上レーザーによる森林災害モニタリング ○加藤 顕（千葉大学）・若林裕之（日本大学）・早川裕式（東京大学）・その他2名

10：50-11：00 休 憩

セッション F			屋内モデリング	司会 新名恭仁（アジア航測）	セッション J	植生	司会 加藤 顕（千葉大学）
11：00-11：20	F-1		鉛直回転計測にもとづいた SLAM による屋内3D 断面計測 ○小林珠己・中川雅史（芝浦工業大学）		11：00-11：20	J-1	マルチバンドカメラ搭載 UAV による農作物の生育状態のマッピング技術の開発 田 寛之（アカデミックエクスプレス）・○後藤真太郎（立正大学）
11：20-11：40	F-2		ハンドヘルドレーザスキャナとデジタルカメラによる屋内空間のセンシング手法の検討 ○林 雨亭・高橋元気・武田浩志（国際航業）・その他 1 名		11：20-11：40	J-2	ハイパースペクトルデータによる個葉スケールでの光合成能力の評価 ○蘭部 礼・王 権・三浦雄太（静岡大学）・その他 1 名
11：40-12：00	F-3		全天球カメラの相対位置決めによるイメージベースド VR 空間のネットワーク構築 ○中川雅史・赤野光司・小林珠己（芝浦工業大学）		11：40-12：00	J-3	UAV 空中写真を用いた海岸林の樹種分類及び樹高推定 ○村上拓彦・山中勇生・望月翔太（新潟大学）
12：00-13：00			昼 食				
セッション G			点群処理・機械学習	司会 高橋元気（国際航業）	セッション K	GIS	司会 大野裕幸（国土地理院）
13：00-13：20	G-1		三次元道路地図の更新に向けた低精度点群データによる変化抽出 ○横澤直人・布施孝志（東京大学）		13：00-13：20	K-1	気温データとソーシャルメディアデータとの空間的な関連性の分析 ○東中一晃（摂南大学）・植松 恒（京都市教育委員会）・熊谷樹一郎（摂南大学）
13：20-13：40	G-2		pix2pix を用いた LiDAR データからの画像ラベリング ○神谷涼介・堀田一弘（名城大学）・野中秀樹（アジア航測）・その他 1 名		13：20-13：40	K-2	GIS における地図表現と地理空間的な視認性の関係 ○吉野敦雄（アジア航測）
13：40-14：00	G-3		MMS レーザ点群を用いた道路エッジ抽出技術に関する研究 ○佐藤俊明・橘 菊生（パスコ）		13：40-14：00	K-3	非集計ロジットモデルを用いた土石流災害危険度評価モデルに関する研究 ○後藤真太郎・友弘 匠・久次米寛知（立正大学）
14：00-14：20	G-4		機械学習を用いた空中写真からの被災範囲抽出手法検討 ○蘇 姝・杉山史典（朝日航洋）・Siti Nor Khuzaimah Binti Amit（慶應義塾大学）・その他 1 名		14：00-14：20	K-4	UAV および GIS x CMS を援用した災害訓練における状況認識の統一 ○後藤真太郎（立正大学）・古田武士（マップクエスト /Code for SAITAMA）・酒井千富（測設 /Code for SAITAMA）・その他 2 名
14：20-14：30			休 憩				
セッション H			画像計測	司会 佐藤俊明（パスコ）	セッション L	レーザ計測	司会 垣内 力（朝日航洋）
14：30-14：50	H-1		オルソ画像タイルを用いた GCP 自動選点システムの開発 ○大野裕幸（国土地理院）		14：30-14：50	L-1	波形記録方式による植生密生地における森林内情報取得の可能性調査 ○附田園郁・野中秀樹（アジア航測）
14：50-15：10	H-2		基線を固定したカメラによる SfM 処理の可能性の検討 ○高橋元気・林 雨亭・武田浩志（国際航業）・その他 1 名		14：50-15：10	L-2	航空レーザ測深機（ALB）における解析処理効率化の検証 ○高本光太郎・藤田温斗・池間仁子（アジア航測）・その他 2 名
15：10-15：30	H-3		応用写真測量におけるデジタルカメラのローリングシャッター方式による歪みの影響と対策に関する基礎検討 ○滝川正則（アジア航測）・中川雅史・勝木 太（芝浦工業大学）・その他 2 名		15：10-15：30	L-3	大規模森林造成内のメガソーラー発電事業計画における効率的な計測手法の検討 ○稲富 誠・上鶴知大（松尾建設）・大石 忠（パスコ）・その他 1 名
15：30-15：40			閉会のあいさつ 副会長 長 幸平				

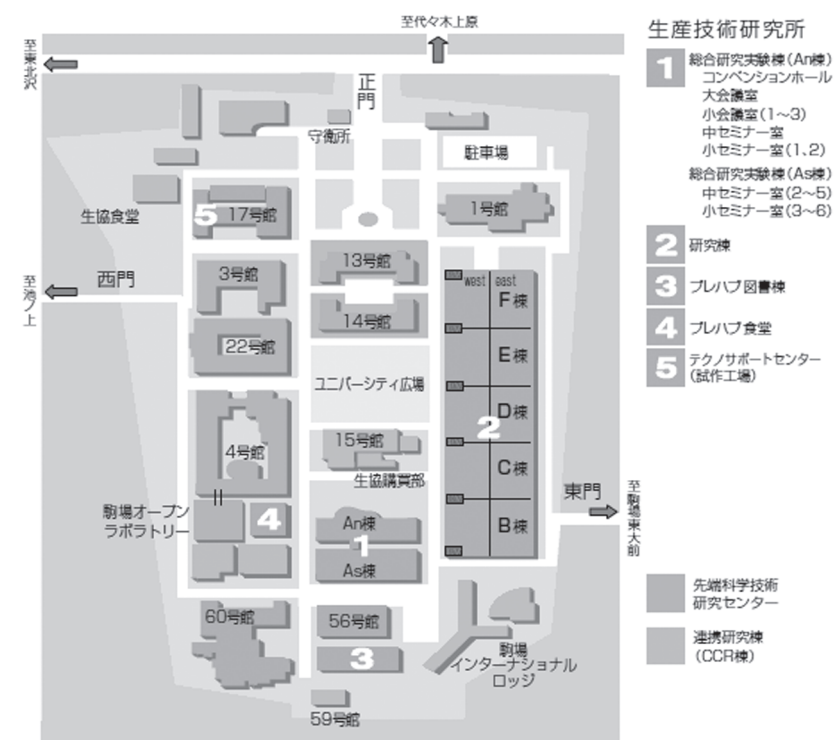
駒場リサーチキャンパスへの地図



小田急線／東京メトロ千代田線
東北沢駅より徒歩7分
代々木上原駅より徒歩12分
(東北沢は小田急線普通のみ)

井の頭線
駒場東大前駅(西口)より徒歩10分
池ノ上駅より徒歩10分
(急行は止まりません)

駒場リサーチキャンパス内配置図



・キャンパス内は物品の搬入などの特別な場合を除いて、自動車・オートバイの通行は禁止です。正門東側の駐車場に駐車してください。自転車はピロティーの駐輪台を使用してください。なお、オートバイは、正門東側のオートバイ専用駐車場に駐車することになっています。ピロティーの駐輪スペースに置くことは出来ません。